

なかがわ

広報

2013. 4



No.91

●平成25年度那珂川町予算	2
●ホースヘッズ村海外体験学習報告	6
●平成25年度町職員配置一覧	10
●平成26年4月 小川小・薬利小・小川南小が統合	13
●ご卒業おめでとう	16



(17 ページに関連記事)



広報 展示室

第91回

春季特別展

—ゴッホに愛された花魁— 溪斎英泉展

オランダの画家、フィンセント・ファン・ゴッホ (1853-1890) は世界で最も人気のある画家の一人といっても間違いのないでしょう。激しく燃えるような色使いは観る人の心を捉えて離しません。彼の絵画に対する真摯な姿勢や劇的な人生もその高い人気の理由の一つです。

ゴッホの生涯というと「耳切り事件」が有名ですが、これに日本の浮世絵が関係していたことを皆さんはご存じでしょうか。

ゴッホは浮世絵を好み、熱心に集めていました。アントワープで絵を勉強していた1885年頃にはすでにたくさん持っていて、アパートの壁に浮世絵を張り巡らして楽しんでいただいていたことが知られています。

1886年にパリに移ったゴッホは、ジャーナル『パリ・イリュストレ』5月号を目にし、その表紙を飾った溪斎英泉の「雲龍襦袢の花魁」に感銘を受けました。ゴッホはこれを油絵で模写し、「花魁」という作品を作成しました。またこの頃、広重や国貞などの浮世絵も模写しています。

ゴッホは、浮世絵の明るい色調から、日本は空気が澄んでいて明るい光に満ちあふれている国だと想像し、あこがれを抱いていました。そこで、1888年に日差しの強い南仏アルルに移り住むことにします。

「印象派の画家はみんな日本の絵が好きで、その影響を受けている。それなのになぜ日本へ、つまり日本に相当する南仏へ行こうとしないだろう。僕は未来の芸術は南仏にあると思う」これは、弟に宛てた手紙にあった言葉です。ゴッホはアルルを大変気に入って、友人のゴーギャンにも南仏に来るよう誘いました。

ゴーギャンはそれに応えて秋にアルルを訪れ、ゴッホとの共同生活を始めます。しかし、2ヵ月後、お

互いの意見の衝突からゴッホは発作的に自分の耳を切り落とすという事件を起こし、ゴーギャンはゴッホのもとを去ってしまいます。

それ以降ゴッホは、あれだけ夢中だった日本のことを口にしなくなり、妄想や幻聴に苦しめられながら、最後は自ら命を絶ってしまいました。

展覧会ではゴッホが模写した「雲龍襦袢の花魁」やジャーナル「パリ・イリュストレ」をはじめ、英泉の美人画、肉筆画、武者絵などを展示します。ゴッホにとって浮世絵とはなんだったのか、思いをめぐらせながら展覧会をお楽しみください。



「パリ・イリュストレ」個人蔵

馬頭広重美術館 主任学芸員 長井裕子

【会 期】 前期 4月20日(土)～5月26日(日)

【記念講演会】 5月18日(土) 午後1時30分～

講師:及川茂氏(日本女子大学教授)

演題:「浮世絵とジャポニスム」

【ミュージアムトーク(展示解説)】

4月20日(土) 当館学芸員 午後1時30分～

【休 館 日】 月曜日(但し4月29日は開館) 祝日の翌日

5月27日～30日は展示替のため休館

【入 館 料】 大 人 700円(630円)

高・大学生 400円(360円)

※()は20名以上の団体料金。

※70歳以上、小学生以下は無料。

※障害者手帳をお持ちの方・付き添い1名は半額

平成24年度那珂川町観光写真コンテスト

入選「花につつまれて」森嶋新勝さん(常陸大宮市)

撮影場所:馬頭公園



「満開の桜の下で楽しそうに語り合う二人を見て、その姿に感動し、シャッターを切りました。」

(森嶋さん)

那珂川町民の皆様を「水仙パーク」入園無料ご招待! この広告をチケット売場にてご提示下さい

<p>水仙パーク 4/27(土)～5/19(日)</p> <p>【有効期限:2013/4/27～5/19】</p> <p>通常入園料 大人¥1,000 子供¥500</p> <p>2名様入園無料!</p> <p>※リフトご乗車の際はリフト代が別途必要です。 押印後使用不可</p>	<p>ゴヨウツツジ 5/18(土)～6/16(日)</p> <p>【有効期限:2013/5/18～6/16】</p> <p>通常ゴヨウツツジ往復 大人¥1,500 子供¥700</p> <p>2名様まで特別割引料金(大人¥300未満) 大人¥1,200 子供¥500 (※他)</p> <p>押印後使用不可</p>
--	--

那須連山の絶景と季節の色に染まる那須高原 **那須ゴンドラ** マウントジーンズ那須 検索

栃木県那須郡那須町大字大島 TEL:0287-77-2300 営業時間/9:00～16:30

※1枚で2名様有効 ※他の割引サービスとの併用不可 ※本券をチケット売場までご持参下さい。 ※本サービスは水仙パーク、ゴンドラにて各1回のみ有効です。